

ATTUNITY FEDERATE

企業内情報統合

Attunity Federateは企業内情報統合を実現する製品です。バーチャルデータ統合技術をベースに、異種データソースにまたがる情報のシングルビューを生成することができます。

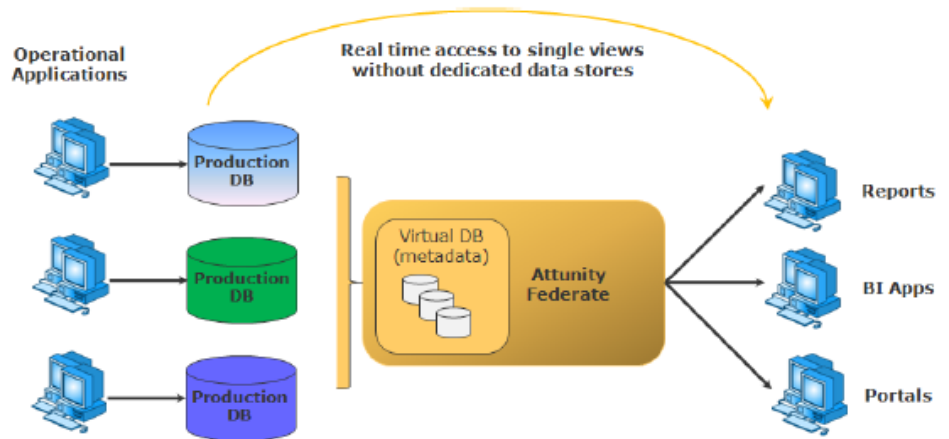
“我々は複数ソースのデータを統合する高品質のバーチャルビューを必要としていました。我々はそれをAttunity Connectに託しましたが決してそれは間違いではありませんでした。”

Valassis

利点

- ・バーチャル分離レイヤーを用い、アプリケーションをデータソースから切り離す
- ・ユーザに企業内情報への全方位・単一ビューを提供(たとえば顧客カット)
- ・ビジネスユーザに対する簡素化したデータモデルの提供
- ・データの冗長性の低減
- ・リアルタイムオペレーショナルデータの利用
- ・オペレーショナルデータと履歴(DW)情報の統合によるビジネス洞察力の向上

Attunity Federateは異種データソースにまたがる企業内情報統合(Enterprise Information Integration(EII))を実現する製品です。Attunity Federateを使用することにより、企業はビジネス情報のシングルビュー(例:シングルカスタマービュー)を生成することができ、ビジネスユーザが仮想データモデルにより複数のデータストア内の情報へ容易にアクセスできるようにし、業務データストアへのリアルタイムアクセスによりデータウェアハウスを補完します。分散トランザクション管理機能によりデータの完全性は保証されます。

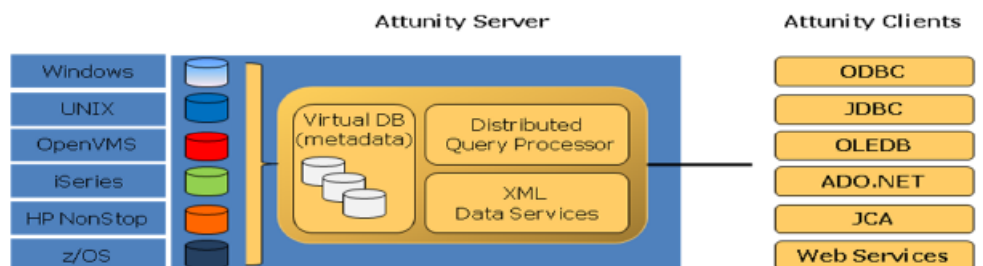


Attunity Federateにより可能となること:

- ・別々のデータソースのテーブルを同一のカatalog内の物のようにアクセス
- ・複数のデータソースにわたる分散クエリの実行
- ・企業データのシングルビュー定義

Attunity Federateは、異種データソースを結合し仮想データレイヤーとして利用可能とします。Attunity Federateは企業のデータサーバ上のネイティブな分散クエリの最適化・処理機能を利用して高度なパフォーマンス及びセキュリティ、トランザクション管理機能を提供します。

Attunity Federateは企業に存在するあらゆるデータソースにアクセスするためにAttunity Connectアダプタを活用しています。



主な特徴

- ・異種データソースにまたがるリアルタイム情報統合
- ・異種データソースにまたがるシングルバーチャルカタログ
- ・SQLやXMLによる標準的なアクセス
- ・分散型クエリ最適化・処理機能
- ・ハイパフォーマンスと高可用性
- ・強力なセキュリティとアクセスコントロール
- ・トランザクション管理機能をサポートしたRead/Write機能
- ・取扱いの容易性

■お問合せ先

株式会社

ハイ・アベイラビリティ・システムズ

ソリューション&

コンサルティング事業部

〒108-0023

東京都港区芝浦4-13-23

MS芝浦ビル

Tel 03-5730-8870

Fax 03-5730-8619

inquiry_desk@ha-sys.co.jp

http://sc.ha-sys.co.jp



Attunity Federate コンポーネント:

分散型フェデレーションエンジン

Attunityのフェデレーションエンジンは企業のデータサーバ上のプロセッサ間のピアツーピアネットワークにより分散型クエリ処理を行います。データサーバ上でのクエリ処理実行は、特に、複数のタイプの大容量データソースを保管するメインフレームシステムでのパフォーマンスを向上させます。フェデレーションエンジンは、分散型クエリ最適化機能により、受信リクエストを最適化し高パフォーマンスとネットワークトラフィックの低減化を実現します。

分散型トランザクションマネージャ

Attunityは複数データソース変更時の完全性を保証するトランザクション管理機能を提供します。Attunity Federateと共に動作するクライアントアプリケーションは複数データソースのテーブルを統合したカタログを参照し、データソースの境界を意識せずにトランザクションを生成することができます。

SQL及びXMLインターフェイス

これらのAttunityインターフェイスにより汎用的な接続性が保証されます。データ処理アプリケーションはODBCやJDBC、ADOやADO.NETを使用してバーチャルデータベースにアクセスすることができます。またサービス指向型アプリケーションはXMLによるWebサービス(SOAP,WSDL)、JCA、.NET、そして3GL APIを使用することができます。Attunityはこれらの標準的インターフェイスを包括的にサポートしているため、あらゆる利用者に仮想データフェデレーションを提供することができます。

メタデータ管理

Attunityメタデータレポジトリは、物理・仮想データソースとXMLデータサービスのメタデータ定義を保持管理します。ユーザは異種データソースのテーブルを結合してひとつの統合データモデルとするフェデレーションデータベースを定義することができます。同じデータベースの複数インスタンスの集合をセグメント化データベースとして定義し、一つのデータストアとしてアクセスすることができます。XMLデータサービスは、データソースアクセス・操作の仮想XMLベースサービスを定義することによって、企業のデータレイヤの更なるカプセル化と抽象化を実現します。

Attunity Studio

Attunity StudioはAttunity製品全体を構成管理するGUIツールです。Attunity Studioは、メタデータ定義、アダプタ構成、ソリューションの構成、本番適用といった一連の処理に対してグラフィカル・ウィザードによる生産性の高い環境を提供します。一つのAttunity Studioにより企業内にインストールされた全てのAttunity Serverを管理する事が可能です。

サポートデータソース

リレーショナル	非リレーショナル	アプリケーション	プラットフォーム
DB2	Adabas	COBOL	z/OS
DB2/400	区切りファイル	CICS	iSeries
DBMS	C/D ISAM	IMS/TM	HP NonStop
Informix	Enscribe	RPG	OpenVMS
Ingres	フラットファイル	Pathway	UNIX
Oracle	IMS/DB	Tuxedo	Linux
Oracle Rdb	RMS	3GL	Windows
SQL/MP	QSAM		
SQL Server	VSAM		
Sybase			